

1. 初期画面の状態と、開閉ボタンの動きについて



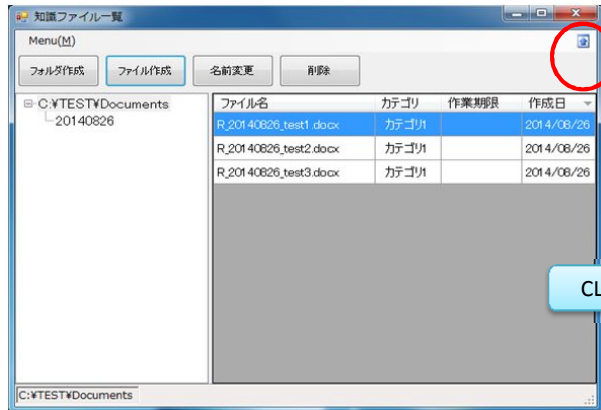
①「フォルダ作成」ボタンは、ツリーを表示していないときは無効になっている。

※ツリーの表示については、全体が表示されているかではなく、ウィンドウが初期表示サイズではない状態（＝縦にサイズが変更されたとき）

②名前変更ボタンは、ファイル一覧内でファイルが選択されたときに有効となる。

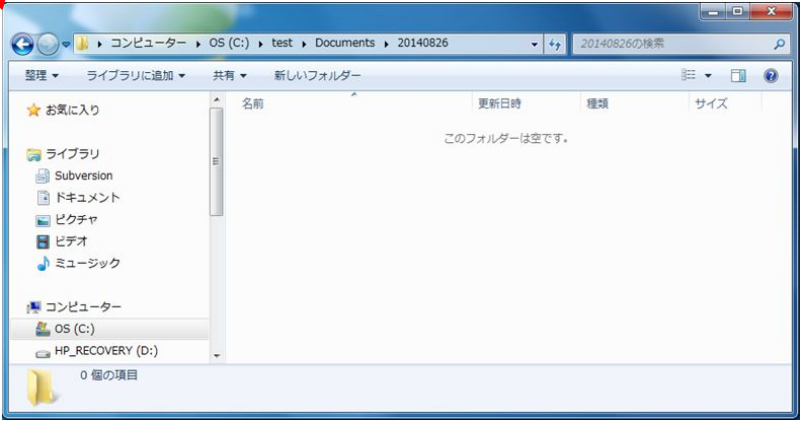
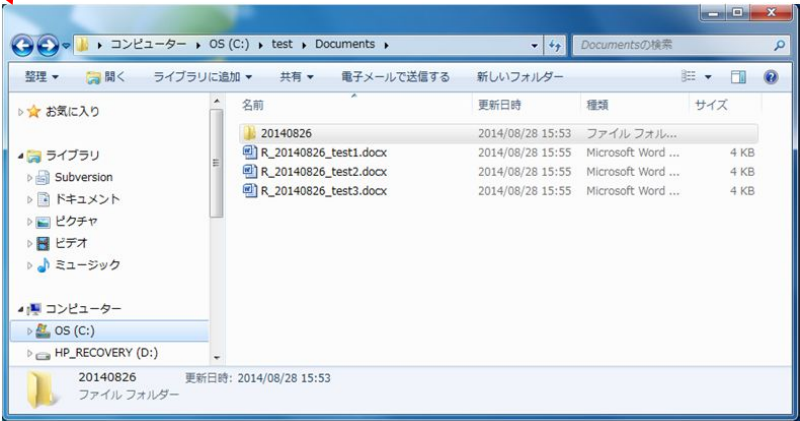
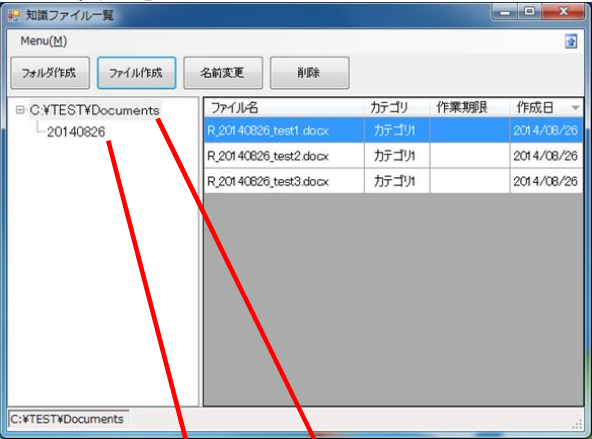
③削除ボタンは、ファイル一覧内でファイルが選択されたときに有効となる。

※ウィンドウサイズが縮小状態のときは、ファイルを選択していない状態になる。

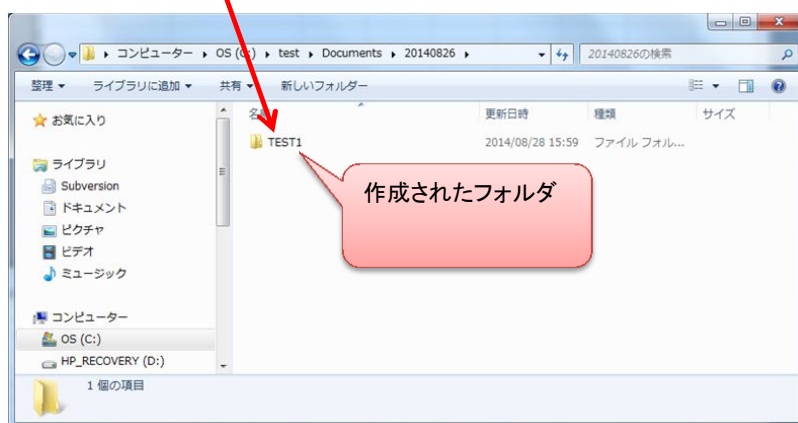
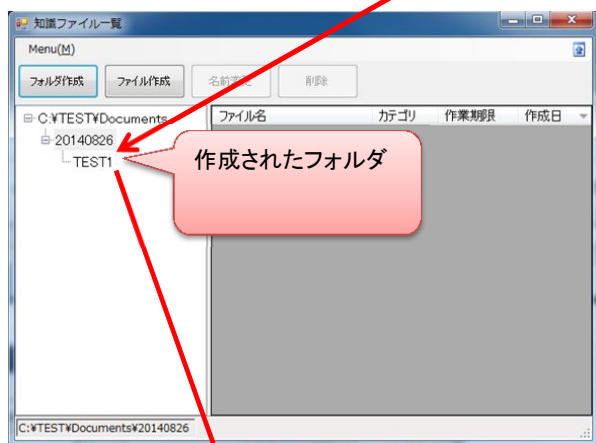
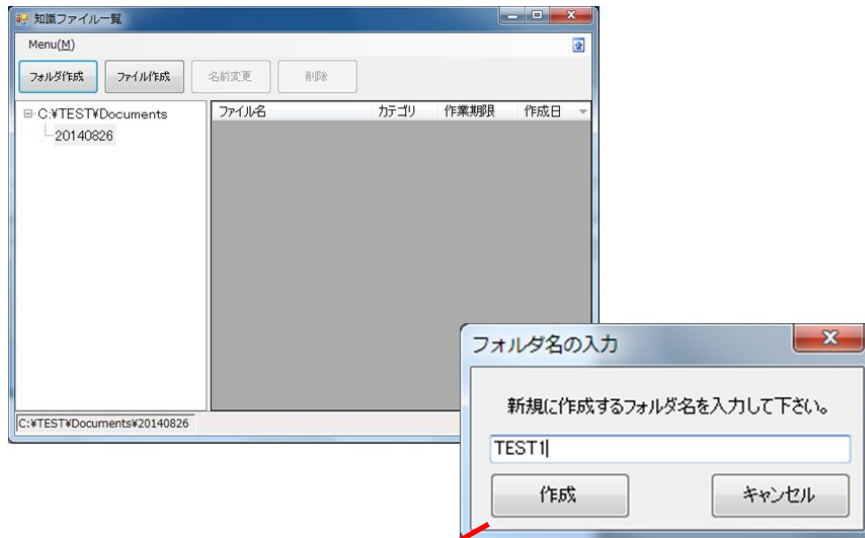


2. フォルダの表示について

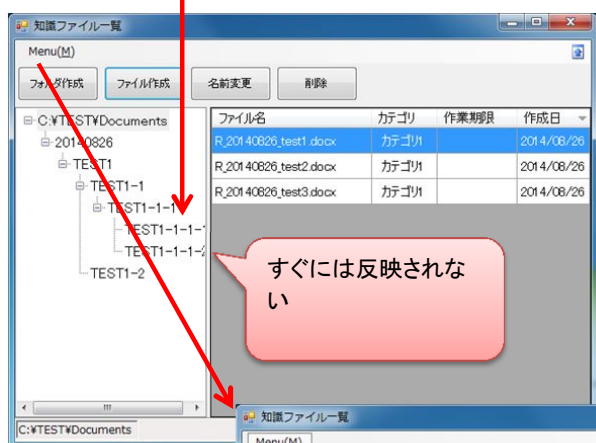
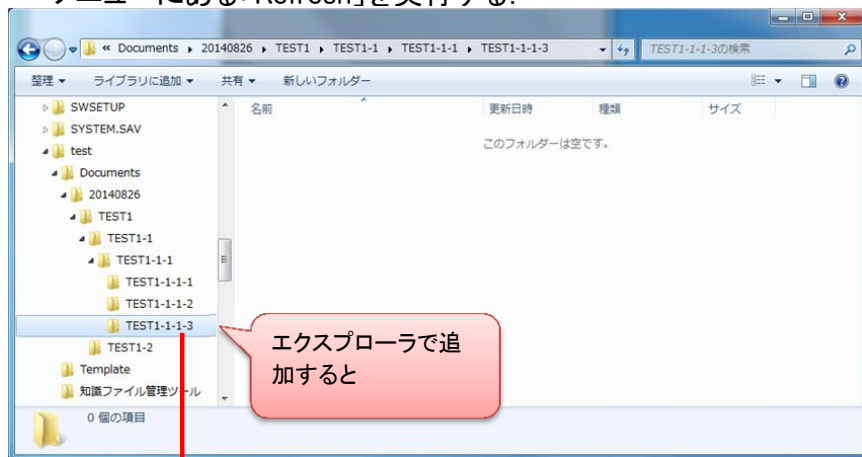
(1) アプリケーション設定ファイルで指定されたデフォルトフォルダ以下のディレクトリツリーが表示される。



(2) サブフォルダを作成する位置を選択し、フォルダ作成ボタンを押すとフォルダ名の入力ダイアログが表示

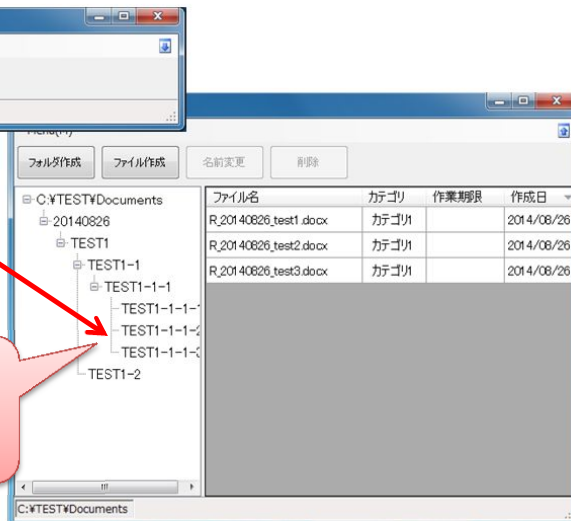


(3)ただし、外部ツールとの連携はとっていませんので、外部ツールやエクスプローラ等でサブフォルダをメニューにある「Refresh」を実行する。



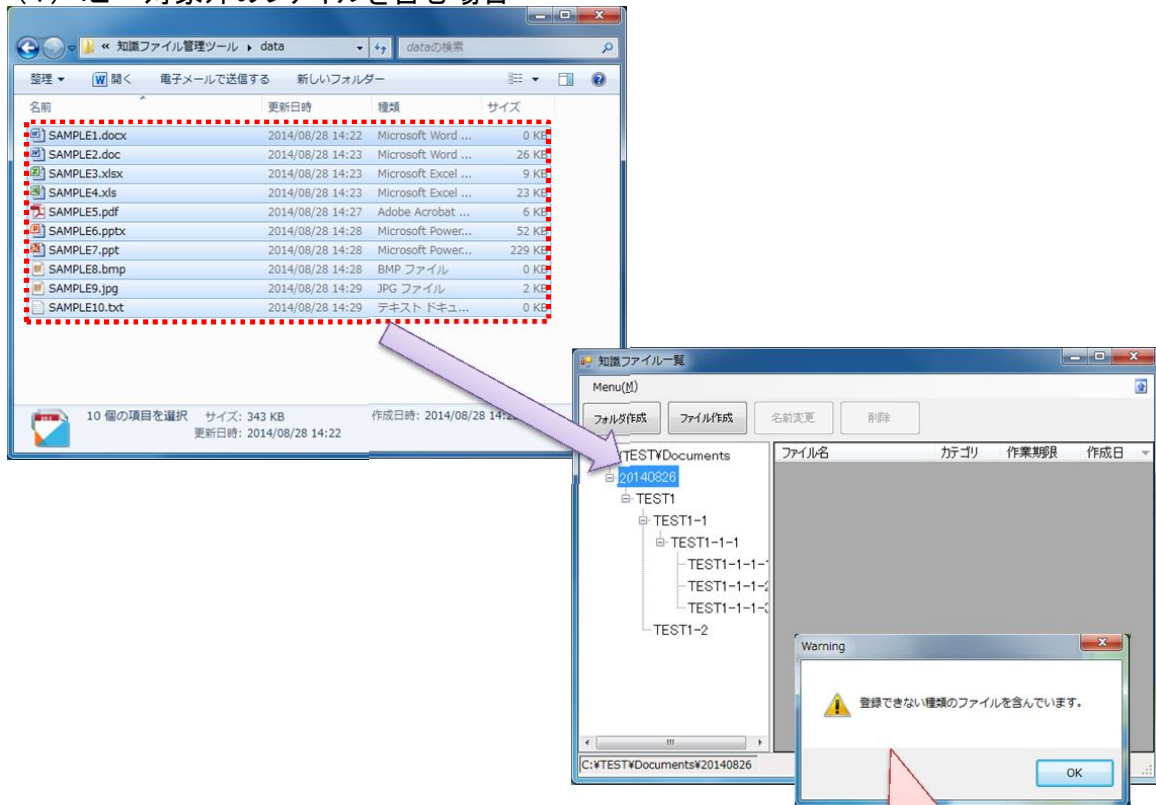
メニューからリフレッシュ (Refresh) を実行する

フォルダの内容が反映される

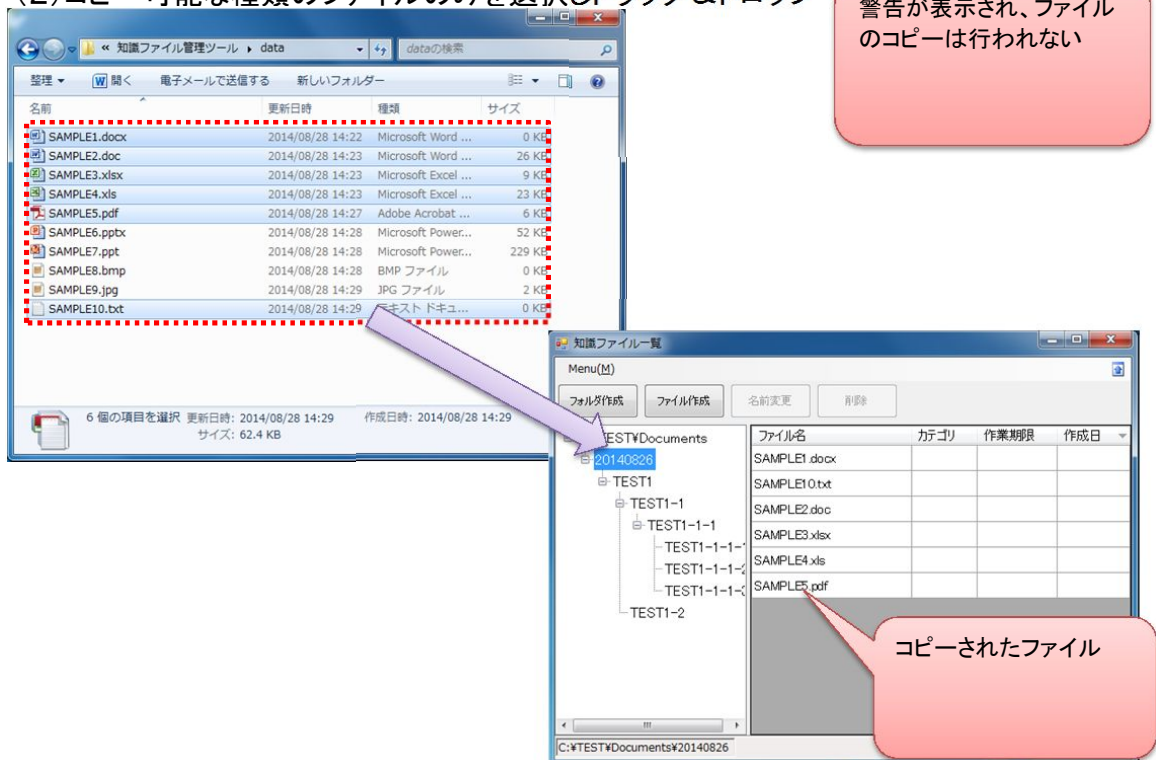


3. エクスプローラからファイルをコピーする場合

(1) コピー対象外のファイルを含む場合



(2) コピー可能な種類のファイルのみを選択しドラッグ＆ドロップ



(3) 登録可能なファイルの拡張子は、アプリケーション設定ファイル内で定義されている。

(4) ファイル一覧からのクリックで起動されるファイルは、拡張子に関連付けされたアプリケーションであり、ツール側で指定することはできない。

’オルダツリー

開く.

を追加した場合は